

森のお便り 4月号 2015年

発行・編集「到津の森公園」「森の仲間たち」15年4月1日発行 通巻146号

造形作家 田代 雄一展

春の企画展

ANIMAL WONDERLAND

～木から生まれた動物たちの夢の国～

4月5日(日)～6月15日(月)

造形作家・田代雄一さんの作品展を、下記のとおり開催します。クスの木から造られる田代さんの作品はいずれも機知とユーモアに富み、彼の感性の結晶ともいえます。

ホッといやされ、いつのまにか虜になってしまう不思議な空間を、どうぞお楽しみください。

- 展示日時： 4月5日(日)～6月15日(月)
9:00～17:00
※5月3・4・5日は～19:00
※6月2・9日(火)は休園

● 場 所：管理センター 2階ロビー

● 観 覧 料： 無 料(入園料は必要)

- 展示内容： 人々が寝静まったある部屋に、動物たちによる夢の国(ワンダーランド)が突然現れた、というコンセプトのもと、木彫りの作品約60点を展示。

★この木なんの木「到津の森植物散歩」

ボランティアガイドと一緒に公園内を散策しながら新緑を楽しみましょう！

☆日 時：4月29日(祝) 1:30から1時間程度

☆集合場所：姿見の池前集合

☆参加費無料 (別途要入園料)

★森のおはなし探検隊

到津の森にやって来る野鳥のガイド付き観察会を開催します。

☆日 時：4月12日(日) 10:00から1時間程度

☆集合場所：姿見の池前集合

☆参加費無料 (別途要入園料)

★講演会「ものづくりのおはなし」

4月26日(日)13:00～ 管理センター3階会議室で、田代雄一さんによる講演会を開催。ものづくりにかける情熱をお話いただきます。

田代 雄一(たしろ ゆういち)プロフィール

1978年福岡県生まれ。2003年九州産業大学大学院芸術学部美術学科修士課程卒業。その後、同大学非常勤講師を5年間務める。動物の夢の国「ANIMAL KINGDOM」をモチーフに木彫り動物作品を制作。主に福岡、東京を中心に個展や展示活動を展開。ギャラリーや美術館だけでなく商業施設や図書館、飯塚市の嘉穂劇場など様々な場所で個展を開催。精力的に活動中。

詳しくは、HPもしくは到津の森公園(651-1895)まで、お問い合わせ下さい。

森の仲間たち



「到津の森公園」公園事務所
北九州市小倉北区上到津 4-1-8
Tel 093-651-1895 〒803-0845
<http://www.itozu-zoo.jp/>

花暦 卯月

この冬も寒かったですね。近年北九州の気候が変わってきて、抜けるような冬の青空はほとんど見られず、山陰のような曇天の日々が多くなった気がします。

だからこそ待ちに待った春。ミモザ・コブシで気をもたせた後、何もかも一度に花が咲き揃い、新芽の芽吹きは生命力いっぱい。

園内「郷土の森」の片隅、野草園にも小さな草花がぞくぞく芽を出し、花をつけ始めています。その中でも今回は皆さんよくご存じのスマレをご紹介します。スマレといえばパンジー・ビオラ等園芸品種もたくさんあり、春のガーデニングには欠かせないものですね。

野性のスマレも日本には50種類以上あるといわれ、個体数多く分布地域は広く、しかもそれぞれの雑種も多々ある為、区別の難しい植物の一つといえます。

その中でやはりスマレ科スマレが濃い紫の気品ある花色で、細長い葉の色も濃い緑、花柄は赤味がかり、色の取り合わせは、上々。全体の姿も美しく、スマレの代表でしょうね。わかりやすいところも嬉しい。

しかも人家の周りや道端、アスファルトの隙間など最も身近に見られ、愛されてきたスマレです。「山路来て・・・」のスマレは他の種類であるかも知れませんね。

スマレの仲間はたくさんの小さな種を振りまき、群落を作ります。そしてエイザンスミレ・ヒゴスマレ・キスマレ等、本来野性であった種類であったものに魅せられ、我家の庭に咲いてくれたら・・・と園芸店で求めても、花数が減ったり、いつの間にか消えてゆく事が多く残念です。案外気難しい性格でもありますね。

今のところ、「野草園」のスマレは日光不足にも負けず、春を謳歌しています。園内の斜面などにも色々なスマレが見られますよ。

この木なんの木「到津の森植物散歩」4月29日(祝) 13:30～
里山ガイドと共に新緑を愛でながら、ゆっくり歩きますか？
詳しくは最終ページをご覧ください。

文：花咲くおばさん

森のなかま・キリン

キリンのお引越し

既にご存知の方もいらっしゃると思いますが、去る3月24日、「いと」がお引越しをしました。お引越し先は、同じ九州の九十九島動植物園森きららです。

「いと」は、「ハヤト」君のお嫁さんとして旅立ちました。「ハヤト」君とは年齢も近く、またマイペースで好奇心旺盛な「いと」ちゃん。きっとすぐに仲良くなってくれることでしょう。

現在、国内のキリンの数は徐々に減っており、全国の動物園が協力しながらキリンを守る活動をしています。「いと」も元気なこどもを産んで、この活動の一助となってくれることを願っています。

到津の森公園で約1年5か月の間、皆様に可愛がっていただき、応援していただいた「いと」。きっと長崎でも多くの皆様に可愛がっていただけることでしょう。遠く離れた場所ですが、名前の通り北九州と長崎の人達の心を紡ぐ存在になってくれるとうれしいです。また、全国のキリンのためにもがんばってしてくれることを、心より願っています。

今まで「いと」を温かく見守っていただき、ありがとうございました。ぜひ長崎に遊びに行かれた際は、「いと」にも会いに行ってみてください。

到津の森公園では、「トーマ」と「マリア」の2頭になりますが、引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。

飼育展示係 宮崎 和宏

